

とさのうと

農する人と、食する人へ



特集
ごきげんオクラ

vol. 8
june
2012

夏は山でたっぷりの青い草を食べ、
のびのび、丈夫に牛らしく。
自然な味の濃さで、わが道をゆきます。
アイマークでは、よさこい美人の先生? ?



第9号は2012年9月1日発行予定
特集の顔です



特集 ごきげんオクラ

赤ちゃんみたいにデリケートなオクラ。
空ヘビンと立っていた緑の実が、
食卓まで“ごきげん”でいますように。

【オクラのプロフィール】

原産地：アフリカ北東部
分類：アオイ科トロアオイ属、和名アメリカナエ
英語名：okra / gumbo

秋葵、また陸蓮根とも。粘りが強い熱帯性の野菜で、栽培の歴史は2000年と言われます。世界各地で栽培され、日本へは近代に伝来しました。ハイビスカスに似た一日花を咲かせます。



vol.
june
2012
8

土佐は農の国。
農と食を土佐らしく
結びあうノート、
とさのうと。

とさ
のうと
tosa note

農する人と、食する人へ

contents

- 03 ごきげんオクラ
- 10 オクラ農家直伝、
教えてくなるレシピ
- 13 栄養士さんおすすめ
- 14 農する人 story
見えたたら消える理想。でも必ずつかむ。
- 15 いけはな通信
- 16 風土食シェフ
畠山ガーデン／コモ ダイニング
- 18 高知の産直市場探訪・ちょくちょく市
JA高知市旭支所 直売部 横内店
- 20 うちでごはん
JA土佐あき 園芸女性部
- 22 おいしいものができたぞね
JA高知はた「ゆず甘酢」
- 24 畑の弟子
岡崎牧場 オープンファーム
- 26 農する食する、イベントガイド・プレゼント
- 27 土コミひろば



私の中の田園風景

JA土佐くろしお 笹岡 英昭

近代化農業が進むなか、施設園芸が盛んな須崎市に在します。須崎市から九州まで延びる国道197号の高沖トンネルを抜けると目の前に広がる中氏地区ハウス団地。大小合わせて90棟ほどのハウスがあり、管内が日本の生産量を誇るミヨウガを中心とした栽培が行われています。9年前の土地改良以来、近代化ハウスがたくさん建てられ、昔と比べるとすこり様変わりしてしまいましたが、毎日見慣れてちょうどぴり落ち着くこの景色。これが私の中の田園風景です。

上を向いて。

静かなオクラの谷で
高知オクラの全国シェアは、約2割。ハウスの中だけでなく、青空の下でもたくさん育っている夏野菜です。

初夏の風が吹く5月なかば、宿毛市郊外の静かな谷に、清家則雄さんのオクラ畠を訪ねました。3月の種蒔きから始まり、シートの中で2カ月余り。ギザギザした本葉が出ています。

昔は畑の保溫といえば敷きワラでした。今は温水を通したダクト。昼の間に温まつた水が、夜は地温より少し高めに保たれて、苗を守ってくれます。オクラは熱帯の乾燥地帯が原産だから、最初の1カ月は水がほとんど要りません。倒れないよう、マイカー線という命綱と支柱を、もうすぐ立てます。

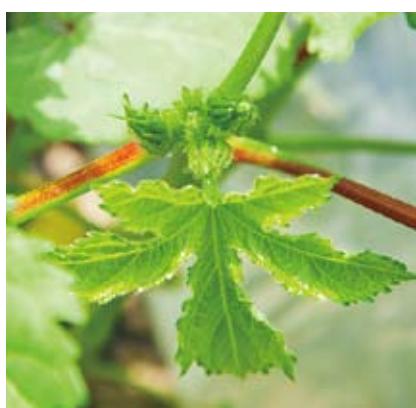
街にほど近い谷ですが、畑のそばを山からの澄んだ水が流れ、黒メダカや水辺の虫、イモリたちが泳いでいる、生き物が豊かな露地です。

台風にも負けず

淡い黄色の大好きな花が咲き始めたら、収穫は目前に迫っています。全国に先がけて、緑の野菜が少ない夏場が一番です。成長が早く、最盛期の6月



左下／雑草が突き抜けても水がもない丈夫なダクト。補修しながら使います。右／清家さんのご両親、寿申さんと五百子さん。作っているのはオクラとお米です。



蕾が次々と。花は1日で落ち、実が育ち始めます。

は、毎日つきつきり。やがては抑えても2メートル半ほどの丈になり、茎をたぐり寄せて実を切れます。「とりあえず畑でかじって、味を見る」と清家さん。8月の朝。緑濃い実は上を向いて、ピンと立っています。3つの麦わら帽子が、伸びたオクラの間に隠れそう。雨の後で田んぼのような畠に立ち、早朝から収穫中でした。聞けば、台風でやられてしまい、2週間もほとんど取れなかつたのが、元気に回復したこと。一年で一番暑い、でも一番うれしい季節。

かぶれるので、収穫には二重の手袋をはめます。絞ると、汗がジャーツと出ること、出ること。蒸れて指紋がなくなると、畑の主が笑いました。



収穫したオクラをトラックに積み込む清家則雄さん。種から蒔いた苗を植えて、65日で収穫。1本の苗から平均23個が取れます。

収穫カレンダー（露地）

播種…3月中旬～4月中旬
収穫…6月上旬～11月上旬

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
播種										収穫	

赤ちゃんのような肌

実を取りながら余分な葉を除いて風通しを良くします。こんなに元気なオクラですが、意外なほど肌が弱くて、うぶ毛がケバ立つたり他のオクラに刺さつただけで、傷んでしまうのです。ハサミもきちんと手入れしないと、切り口から傷がでてしまふそう。清家さんは収穫した箱を地面へ置かず、すぐ軽トラの荷台へ乗せ、黒いシートを掛けて保護しているほど。赤ちゃんのように繊細なオクラの肌、気が抜けません。

土地に合わせた工夫

オクラは高知県独自の、化学肥料や農薬を減らした「エコシステム栽培」で育てる野菜のひとつ。たとえばこの畑では黒いマルチシートを敷いて雑草を減らす方法を選んでいて、除草剤は使っていません。露地で収穫期に使う農薬は、10日に1回ぐらいと少なめです。

畑の横に植えているソルゴーという草は、防風壁と、隣接する水田からの農薬よけ。元気な土を守るために連作をせず、何年かで切り替えている清家さん。来年はこも田にする予定で、ソルゴーは土に叩き込んで稲の肥料にします。



緑のまで。 出荷場 JA土佐香美

なでるようすに、素早く

出荷場では、ハウスと露地のオクラが一緒にになります。生産量は露地が8割、ハウスが2割。傷みやすいオクラには繊細な手作業が必要だから、ここは女性の職場。レーンの両側にずらつと並んで、手袋をして器用に選別しています。

うぶ毛で息をしているオクラ、表面にネットがこすれただけで雑菌が増えるので、箱よりもカゴでの出荷が主流です。専用のオクラカゴは、オクラ映えがする緑色でした。

生産者は約200軒、1日の処理量はピーク時の6月で45,000ネットにも。今年は重油高でハウス全体が遅く、4月中旬から出荷が始まっています。例年10月末まで続きます。



ソロバンレーンから大勢の手で優しく選別します。

作り手が見える仕組み

こちらでは袋詰めをする際、生産者番号をレーザーマーカーで袋ごとに印字します。オクラでやっているのはJA土佐香美だけ、作る側にも食べる側にも安心なひと手間です。傷みやすい梅雨時期も、出荷した後からでも、市場から連絡があれば作り手が分かるので、早く対応できるそう。ちなみに、細いガクが落ちずに残っているものは、鮮度の高いオクラです。

県内のJAを通じた出荷は、すべて「高知県産オクラ」にまとめていて、市場価格に地域格差がありません。農家は益も損も、分け合いでです。

緑のネットはオクラがきれいに見える色です。県内統一サイズの使いやすいオクラカゴもまた、緑色。



左／収穫するのは8~12cmのサイズ。右／朝6時前からの収穫がひと段落して、ほっと息をつく家族。



ハウスオクラ 美しい汗。



命の水やり

物部川沿いの開けた土地でハウス栽培を手がける、中西孝一さん。藩政時代の初期に土佐藩が水路を引いて開いた農地は、脈々と受け継いできた水の恩恵に、今もあづかっています。ここ香美市土佐山田では、オクラと春菊を組み合わせて年間栽培する農家が多く、中西さんもそのひとりです。

2月中旬に種を蒔き、収穫は5月末～7月末。寒い時期は重油で加温する人もいますが、中西さんはしません。仲間たちきつての「水やり名人」と評判で、手がけの水にこだわって育てています。1日おきに時間をかけてホースで水をやり、微妙な調整を施すのは、誰もがまねのできない技なのです。粘土質の土がぬかるむほどは水をやらず、しかも、みずみずしいオクラを育て上げます。

オクラの汗

オクラに近寄って見ると、ごく小さな透明の玉が付いています。これは若いオクラには特に多く、分泌物がゼリー状になった、「オクラの汗」と呼ばれるもの。茎や葉っぱの裏にも付いている



左上／収穫のハサミに印を付けていて、時々サイズを確認。ほぼ目分量で分かれます。**左下**／400年前に土佐藩の改革者・野中兼山が築いた用水路。

光る粒に、熱帯の輝く生命の力を感じました。

オクラはハウスでも人工授粉はしません。花は早朝に開きます。入ってくる風で受粉した後、午後3時にはしばらくでぽとりと落ち、落ちるが早いが、実が育ち始めるのです。それから1週間で、収穫サイズ。実り始めると、落ちきれず引っかかるた花も除きながら、梅雨明けまでの作業を乗り切ります。晴れてさえくれば、湿気から来るカビやうどんこ病なども、ほとんど心配がなくなるのですが。

それでも、花さかりのオクラハウスは、まるで切り花を育てているような華やかさ。花の美しさと実の繊細さは、園芸作物の中でも群を抜いています。



収穫カレンダー（ハウス）

1	2	3	4	5	6	7	8
			播種	収穫			

播種…2月中旬～2月末
収穫…5月中旬～6、7月



夏はこれで疲れ知らず オクラと夏野菜のゴマあえ

【材料】2人分

オクラ10本
キュウリ1本
トマト中1個
ミョウガ2個
ゴマ油大さじ2
塩小さじ1／2
白ゴマ適量
醤油大さじ1

【作り方】①キュウリとミョウガは千切り、トマトは口大に切る。オクラは板ずりしてゆで斜め半分に切る。②ボウルに野菜を入れ、ゴマ油・塩・醤油で味付けし、白ゴマを散らす。

冷めても、ふわふわ
オクラのお好み焼き



【材料】2人分
オクラ10本
豚肉・イカ・干しあじ(桜エビなど)適量
小麦粉適量(水溶き)
お好み焼きソース・マヨネーズ・削り節

【作り方】①生のオクラを小口切りにする。②粉を水で溶き、材料を入れて少し固めに混ぜ合わせる。③ホットプレートに生地をのせたら豚肉ものせて蓋をして焼く。④ソースやマヨネーズ、削り節をかけて出来上がり。



みんなの好きな塩昆布で
オクラ塩昆布あえ

【材料】3人分
オクラ10本
細切り塩昆布ひとつまみ
(お好みの塩加減に調整)
カニかまぼこ適量
削り節適量

【作り方】①オクラを板ずりしてゆでる。やわらかいものは熱湯で10秒ほど。②薄い斜め切りにして、塩昆布・切ってほぐしたカニかまぼこ・削り節を混ぜ合わせる。(好みでひねりゴマを散らす)



左から高橋須磨子さん、石川佐恵子さん、小松光枝さん。オクラや春菊を作っています。

◎材料
牛乳 150ml
温州ミカン 100g
リンゴ(生) 50g
ゆでオクラ 30g
ハチミツ 15g
レモン果汁 3ml

ゆでるひと手間で、胃腸にやさしく、飲みやすく。

6 ゆでオクラのミックスジュース
「オクラフルーティー」
協力/高知学園短期大学
「公衆衛生研究会」



生のオクラを、ラッキョウ酢で赤唐辛子と昆布茶少々で漬けます。軽く重石をして2日ほどで食べごろに。取り出した後へキュウリを漬け、さらにマクワウリなどを漬けてよし。

5 ラッキョウ酢で
三度漬け
宿毛の清家さん
おすすめ保存食

輪郭線が目立つオクラは、育ち過ぎて繊維が固め。丸みのあるものがソフトです。

やわらかいのは
どれ?

3 保存するには
面取り

1~2日で食べきれない場合はボリ袋に入れ、冷蔵庫の野菜室で。ゆでて保存もおすすめ。お湯1ℓに重曹(炭酸)小さじ1を入れ、ゆでると変色しません。

2 面取り
ヘタの部分を切り落としたら、さやの角を面取り。このひと手間で、やわらかく、見た目もきれいに。

1 下処理
塩を振ってゴリゴリともみ(板ずり)、うぶ毛を取ります。塩は洗い流さず下味に。オクラ10本に小さじ1ほど。

オクラ農家直伝
教えたくなるレシピ



オクラが変身。

◎JA土佐香美 オクラ・春菊部会 女性部のみなさん

ひと目見るなり、「かわいい」と感じたのは、みなさんの着こなし。JAの女性部は白のかっぽう着が長い間の制服だった。そうで、自分らしくおしゃれしています。確かに、地域で女性たちが集まって料理をするとなれば、白いかっぽう着は定番です。

出来上がったオクラ料理は、温かいもの、爽やかなもの、いずれも簡単に作れて食卓が引き立つ、驚きの変身ぶり。オクラの粘りが生地をふくら立ち上げるお好み焼きは、JA土佐香美のオリジナルです。「みじん切りにして納豆と混ぜて、天ぷらにしてみて。おいしいから」アイデアは農家の日常から生まれ、集まりでお披露目しては、磨かれてゆきます。



オクラと
仲良し。

●暑いのが好き

高知オクラは露地栽培が主流となっています。熱帶性の野菜なので、温暖な高知県でハウス栽培しても、12月から2月にかけての寒い時期には作れません。

沖縄が12月に出ますが、1月から3月下旬までは国産が出回らず、一年中作れるナスやトマトとの大きな違いです。

高知は南国だけに春の訪れは早く、他の产地に先がけて、ハウスものが3月の終わりから出せるのが強み。やがて6月には露地ものが始まり、10月まで出荷が続きます。

品種は8割が極早生のアーリーファイブ、そして早生のスターライトです。ミニオクラも少し作られていますが、品種としては同じものを若いうちに出荷しています。



オクラは種を直蒔きして育てます。

夏を感じる、 オクラ。



●新鮮なうちに食卓へ

作付け面積市場シェアともに全国2位の、高知オクラ。ここまで紹介してきたように、傷にはとても弱く、新鮮さが命です。9割は県外で消費されているので、消費地へ元気運ぶための工夫を凝らしています。

お店に並んでいるオクラが、うぶ毛に覆われていたら、それは新鮮な証拠。野菜ではありませんが、生魚ぐらい鮮度を大事にして、新しいうちに味わってください。



上／切り花を育てているハウスかと思えば、オクラの花。
下／オクラほど優しく扱われる野菜はないかもしれません。

こんにちは、 JA(農協)です。

「ありがとうございます」
おかわりありませんか?
私たちは、日ごろの感謝の気持ちを伝えるために「3Q訪問活動」を続けています。

ひと、いえ、くるまに、安心というクオリティを



会

うたびに深まる

安心。

あなたの町のライフアドバイザーです。



JA共済

農する人と
食する人の
ゆたかな暮らしを
JAバンク高知は応援しています

JAバンク高知

いけはな

野・山・川・畑・庭先から

雨の季節はすぐそこに

露草は雨が好き
そうね

【ソユクサ】露をつけた姿から名づけられた夏の花。青花と白花がある。
 【コバノズイナ】小葉の醜菜。昔は枝の髓を明かりのしんに使った。秋には紅葉する。
 いけはな／草木花塾 郷田 八代 花器／時代籠 写真／河上 展儀



農する人 story 8

見えたら消える理想。 でも必ず、つかむ。

[高知市春野町東諸木]

久 保英智さんのトマトは、中玉の
優しい色合い。フルーツトマトよ
りも自然な甘さが持ち味です。サラ
リーマンだった28歳の時、思うところ
あってヒターンし、父親と同じ農業の
世界へ。初心者で、本からの独学や、
先輩たちにも聞きながら規模を拡大
して13年目を迎えました。地域のト
マト農家の中では若い世代です。

甘く」と決めたのは5年ほど前。その
年、フルーツトマトのように甘く、皆が
作ってない中玉ができました。品種は
同じで、育て方によつて小さく甘くす
るのがフルーツトマト。中玉は箱詰め
の手間も短縮できます。安定した独
自の甘さを作る技術を確立させるべ
く、毎年、熱心に試行錯誤の日々。理
想のイメージを抱えながら。

「歩先のことについ、進んで挑戦した
がる性格」。熱意あふれる頼もししさの
反面、トマトの作り方は十人十色で、
「いまだによく分からない」と素直な
本音も。「見えたと思ったら消える、
その繰り返し」。今年のトマトが「いけ
そ」かどうかは、最も寒い時期に分
かるのだと。か。

久保さんの、熱くなつている感じ、
が、JA職員やトマト農家の間で知ら
れるにつれ、新しい価値づくりへの熱
意や期待も、熟しています。



畠山立子さん

畠山ガーデンオーナー

畠山ガーデン 野菜も喜ぶ、人も喜ぶ おいしいのハーモニー



野菜たっぷりピザ(1470円)とトマトジュース(500円)

畠山さんは、6年前に店を開いてから野菜ソムリエの資格を取得。野菜をたくさん食べてもらえるメニューを次々考案し、ピザをはじめ、サラダやジュースなど、まるで高知野菜の競演場。分厚い手作り生地と相まって、このインパクトは一度食べたら忘れられません。

「高知野菜は、濃い、辛い、甘いといふうに味がはつきりしています。時季、産地、生産者でも味が違うので、よりおいしいものを探しています」。野菜を愛するみなさは、食べる人にも自然と伝わるようで、「同じ野菜なのに、不思議といしさが違う」と評判です。

最近は、旅行雑誌やテレビ番組に取り上げられて、遠く県外から「新鮮な高知の野菜を食べに来た」という人も。「小さい店なので、できる範囲で精いっぱい」このマイペースなところもまた、おいしさの秘密なのかもしれません。

白 いインテリアにお洒落なカフェスタイル。ランチは洋風、と思いきや、運ばれたのは正統派の和食です。

食事メニューは昼時の日替わりランチ、一品のみ。「このためにお客さんが来てくれるので、手は抜けません」。和食の料理人として25年歩んできた中越料理長が腕をふるう、気合の込められたランチです。

食材はどれも高知県産にこだわり、魚は須崎どれ。豆腐などの加工品も地元産。野菜は店の近くの直販所に足を運びます。新鮮で一番おいしい時にさつと調理するから、薄味でも素材の味で満足してもらえる料理が作れると言います。

「最近はまっているのは大葉の新芽。青々としてアグがないで付け合わせを使います。意外と知られてないので、青々とも言っちゃおいいんです。日曜市のおばちゃんに、買いに行くからおいといでね、つて頼んでいます」

お客様の大半はリピーターで、中には週に何度も通う熱烈ファンも。「飽きさせない献立を考えるのが、実はたいへん」と話しながらも、その表情はとてもうれしそうです。

コモ ダイニング

素材の力と料理人の技で
毎日でも食べたい料理



日替わりランチ／初ガツオのおろし喰い、豆腐と野菜のくずし揚げ他(850円)

問い合わせ／コモ ダイニング TEL088-861-9201
高知市北本町3-8-17(マルニ高知店2F)
営／9:00～18:00 11:30～15:00(ランチ)
休／月曜定休



ナ

スマート、パプリカ、ニンジン、カボチャ。アスパラガス、ズッキーニ、サヤインゲン。直径27センチのピザの上は、まるで高知野菜の競演場。分厚い手作り生地と相まって、このインパクトは一度食べたら忘れられません。

畠山さんは、6年前に店を開いてから

野菜ソムリエの資格を取得。野菜をたくさん食べてもらえるメニューを次々考案し、ピザをはじめ、サラダやジュースなど、一品で一日の野菜摂取量の半分が食べられるよう工夫しています。



問い合わせ／畠山ガーデン TEL088-893-4848
吾川郡いの町波川98
営／9:00～18:00
休／月曜定休



元花 いつぱい、いつぱい！

花苗・野菜苗の豊富さなら随
意で楽しむを応援！

ミカンの产地として知られた鴻ノ森。昭和40年代の半ばに、とれたてのミカンを旭支所の前の良心市で販売したのが、直販所の始まりです。その後、旭店と横内店の店舗ができ、横内店は何度も移転を繰り返して今のお店になりました。

この店の特徴は、店頭にずらりと並ぶ野菜苗、花苗、鉢植えの豊富さ。カボチャ、ナス、トマト、ピーマンなどの野菜、バジルやミントなどのハーブ、レタスなどの葉物。色とりどりに咲く花は、小さいものから大きいものまでさまざまです。苗を専門に作っている生産者も多く、四季を通じて販売していることから、遠くから買いに来るファンも多いといいます。店内には土や肥料など、ガーデニングに必要なものもそろっています。花もたくさんの種類があり、花畠のよ

うなにぎわいです。

**子どもたちの声が響く、
地域のよりどころとなる店に**

野菜売場には、近くの山で採れるイタドリやワラビなどの山菜、朝掘りのタケノコをはじめ、トマトやキュウリなどが並び、季節の香りがいっぱい。ぬくぬくのお餅やできたての寿司、饅頭なども、次々に売れていく人気商品です。

月・水・金の週3回、9時半から12時半まで駐車場に魚屋さんが店を開きし、こちらも大人気。並んだトロ箱の中には、アジやカマス、タイやイサキ、アサリやシジミなど、旬の鮮魚がどっさり！プリプリのカツオやサバなど、両手いっぱいに買いたい人気商品です。

J.A.高知市旭支所では、食育の一環として横内小学校の子どもたちと一緒に作りを行つております。感謝祭では収穫した米を原料にした米粉のおかしの販売を手伝つて、元気な声を響かせます。



[JA高知市旭支所 直売部 横内店]

高知市横内90 TEL088-840-1803
営／7:30～16:30
休／12月31日～1月4日



「年中作れます」という言葉どおり、庭先に植えれば新鮮なネギがいつでも手に入ります。ちょっとした薬味にも重宝。



野菜や果物が安くて新鮮！毎日立ち寄るという女性は、「ここ的小夏が大好き。親戚や友人にも送ります」とカゴにはどっさり。



キラキラ、ビンビン、丸々の初ガツオ。その日の漁次第で値段が決まるが、この日は1本800円。またたまに完売となります。



一般客だけでなく、飲食店のシェフや料理人も訪れます。食のプロも納得の品質。駐車場テントにて、月・水・金の9:30～12:30



田舎寿司、ちらし寿司、のり巻き、玉子巻きに昆布巻き。食べておいしい、ほっとする味です。ゆの酢(ユズ果汁)が香る、さっぱり味が人気。



地元の山で採れる山菜は、下ごしらえしてすぐに料理に使える状態で販売。イタドリ、ワラビ、タケノコなど、旬の味が満載です。



焼いても、ゆでても、揚げてもよし。
おいしさを引き出すバラエティレシピ！

一年中手に入るナスだからこそ、
毎日でも食べられる料理方法を知っておきたいもの。
JA土佐あき園芸女性部のみなさんが提案する料理は、
さっそく今日から作れる重宝レシピが満載です。



焼いたナスと甘辛みそは、
ご飯にぴったりの最強コラボ。

◀炒めナスの鶏みそがけ

【材料】4人分

ナス6個／鶏ミンチ50g
／みりん大さじ1／赤みそ
40g／砂糖大さじ1／ゴ
マ少々／パセリ少々／油

- 【作り方】 所要時間／20分
- 1.ナスを縦半分に切り、果肉の方に斜めの切れ目を数本入れ、水にさらしてアグ抜きをする。
 - 2.ナスの水気をよく切って、油をひいたフライパンに果肉側から焼いていく。
 - 3.フライパンで鶏ミンチを炒め、赤みそ、砂糖、みりんを加えて練り、鶏みそを作る。
 - 4.皿に果肉を上にして盛り、鶏みそを表面に塗りつけてゴマとパセリをふる。

今日から定番料理の仲間入り!
おかずやおつまみに最適の一品。

ナスとミョウガのゴマ和え◀

【材料】4人分

ナス3個／ミョウガ6個／
煎り白ゴマ大さじ2／しょ
うゆ大さじ1と1/2／砂糖
小さじ2/3／塩



【作り方】 所要時間／20分

- 1.ミョウガは軽く焼き、薄切りにする。
- 2.ナスは縦2つに切る。熱湯に塩少々を入れてゆで、軽く絞り、1cm厚さの斜め切りにする。
- 3.ゴマは手でつぶしながら香りを出し、しょうゆ、砂糖で調味。1と2を加えて和える。

★ミョウガを軽く焼くと香りと食感が良くなります。



油と相性の良い米ナスで、
斬新なサラダアレンジが完成。

◀米ナスのシーフードサラダ

【材料】4人分

米ナス3個／シーフードミ
ックス300g／貝割れ菜適
量／マヨネーズ1/2カップ
／練わさび大さじ1～2／
揚げ油

【作り方】 所要時間／20分

- 1.米ナスは縦1/4に切ってから乱切りにし、素揚げする。油をよく切っておく。
- 2.シーフードミックスは軽くゆでておく。
- 3.マヨネーズと練わさびを混ぜ合わせた中に、1と2と貝割れ菜を混ぜ合わせる。



こどもとくろう

焼きながら
食べると
おいしい!

ナスのピザ◀

【材料】3～4人分

ナス3個／ピーマン1個／玉ねぎ
1/4個／トマト1個／ハム4枚／パ
セリのみじん切り適量／ピザ用チ
ーズ100g／ピザソース適量／塩
コショウ

【作り方】 所要時間／15分

- 1.温めたホットプレートに1cm厚さの輪切りにしたナスを並べ、塩コショウする。
- 2.ピザソースをぬり、食べやすく切ったピーマン、玉ねぎ、トマト、ハム、チーズをのせる。
- 3.ホットプレートに蓋をして、チーズが溶けるまで焼き、仕上げにパセリを散らす。

★彩りの良いトッピングで見た目も楽しく。塩コショウとチーズはたっぷりめがおいしさアップの秘訣です!



葉味たっぷりの高知らしさがポイント!
細かく裂いたチーズが絶妙のまとめ役に。

◀ナスとミョウガの棒棒鶏

【材料】4人分

ナス5個／ミョウガ5個／チーズ(裂くタイプ)60g／玉
ねぎ1/2個／貝割れ菜1パック／鶏さみ100g

A 玉ねぎみじん切り大さじ1.5／すりゴマ大さじ1.5／
ショウガすりおろし2片／しょうゆ大さじ4.5／レモン
汁大さじ1.5／砂糖大さじ3／酢・ゴマ油各大さじ2

【作り方】 所要時間／25分

- 1.縦半分に切ったナスをさらに縦7～8mmに切り、皿に並べてラップをし、レンジで4～5分加熱する。
- 2.鶏さみは酒をふってラップし、レンジで4～5分加熱。冷ましてから細かく裂く。
- 3.玉ねぎはAの分のみじん切りをし、残りは薄くスライスして水にさらしておく。チーズは細かく裂く。
- 4.Aの材料をよく混ぜ合わせてタレを作る。
- 5.1～3と細切りにしたミョウガを混ぜ合わせ、4のタレを全体にからめ、盛り付けてから貝割れ菜のせる。



ナスは高知野菜の代表選手!

高知県の冬春ナスは全国一の生産量を誇り、JA土佐あき管内ではそのうち91%を占めています。ナスのすごいところは、調理方法を選ばずどんな素材とも相性が良いこと。代表的な高知ナス、米ナス、小ナスのほか種類も豊富で、料理に合わせて選べます。



J A 土佐あき 園芸女性部

左から長野順子さん(穴内支部)、西崎正子さん(中芸支部)、
小松千枝さん(唐浜支部)、手島裕恵さん(園芸連)、
島田千恵さん(事務局)

おいしいものができたぞね

8

JA高知はた

お話を聞かせてくださった
マルバン醤油社長の篠川泰典さん

胸いっぱいの、
さわやかさ



幡多のおいしさが出会った「ゆず甘酢」

少し甘めの味わいが特長の、幡多地域のお醤油。「ゆず甘酢」は、そのお醤油を隠し味に、四万十川流域で栽培されたユズの皮とシロウガをたっぷり刻み込んださわやかな合わせ酢です。

商品を企画したのは、JA高知はたの食育ソムリエ、宮地貴子さんを中心とするプロジェクトチーム。地元のマルバン醤油とともに共同開発し、よくある「ゆづぽん酢」ではない、幡多地域ならではのオリジナルの味を求めて何度も試作を重ね、1年がかりで完成しました。生産者を含めて、地域の人々に使ってほしいという思いを胸に、「普段の食卓で便利に使えて、長く愛される商品。そして忙しいお母さんを応援する万能な調味料を作りたかった」と宮地さん。一番の

マルバン醤油は昭和3年創業といふ老舗の醤油メーカー。四万十川の伏流水を使って仕込み、1年かけてじっくり天然発酵させた深いまろが特長です。仕込み蔵に長年住みついているという菌の働きで生まれる自然の味わいが、ゆず甘酢にもしつかりと生きています。



マルバン醤油の醸造蔵(左)。醤油の味を決める菌が住み着いた天井。

地元のチカラを一瓶に集めて

シ ヨウガの香りと辛さをそのまま生かした、パンチの効いたジンジャージャム。まるふく農園・楠瀬さんのご親戚が丹精込めたショウガを使用しています。いの町枝川のお山のてっぺんで作られるショウガは、水分が少なく、キリッとした辛みと豊かな香りが特長。フードプロセッサーでみじん切りにし、砂糖とハチミツ、レモン汁を加え、強火で30分煮て出来上がり。添加物は一切使用せず、原材料のみで仕上げます。冬は紅茶やお湯で溶いてホットドリンクに、夏はアイスクリームに添えるのもおすすめです。



【ジンジャージャム】
170g 525円

◎問い合わせ
JA高知市旭支所
直売部 横内店
TEL088-840-1803



◎問い合わせ JA高知はた
TEL0880-34-7638
★農協物産センターとさのさと、イオン高知ほかで販売中!

とさのうと おすすめ逸品
まるふく農園の
ジンジャージャム

シ ヨウガの香りと辛さをそのまま生かした、パンチの効いたジンジャージャム。まるふく農園・楠瀬さんのご親戚が丹精込めたショウガを使用しています。いの町枝川のお山のてっぺんで作られるショウガは、水分が少なく、キリッとした辛みと豊かな香りが特長。フードプロセッサーでみじん切りにし、砂糖とハチミツ、レモン汁を加え、強火で30分煮て出来上がり。添加物は一切使用せず、原材料のみで仕上げます。冬は紅茶やお湯で溶いてホットドリンクに、夏はアイスクリームに添えるのもおすすめです。



【ジンジャージャム】
170g 525円

◎問い合わせ
JA高知市旭支所
直売部 横内店
TEL088-840-1803

農業体験のうと 畠の弟子



モ～ッ!

わやかな新緑の季節がスタートした「オープンファーム」が開かれました。ここ岡崎牧場は、社団法人中央酪農会議が提唱する、酪農体験を通じて食や命の大切さを学ぶ「酪農教育ファーム」の認定を受けた牧場。安心して体験学習を行うことができます。

この日集まつたのは、牧場の告知やブログを見た家族連れ。自由参加なので、偶然訪れた飛び入り組も含めて、賑やかなスタートになりました。まずは、乳

牛のいる牛舎へ。「牛に近づき過ぎないように」と説明を受けたあと、さつそくエサやりに挑戦です。最初はそつと牧草を差し出す子どもたちに対し、牛はむしやむしゃと食欲旺盛。食べる姿が可愛くて、みんなすぐ夢中になりました。

次はドキドキ・ワクワクのボニー乗馬体験です。鞍に付いているグリップを握ってまたがり、牧場のスタッフに引っ張つてもらいながら緑の木立をぐるっと一周。「面白かった～。ぜんぜんこわくなかった！」どの子も得意満面の笑顔。順番待ちの列ができるほど大人気でした。

また、子牛の心音を聴診器で聞いた子どもたちは、目をくるくるさせて「うわー、聞こえたー。どうぞ、いいゆう」そばで見ていたお母さんも思わず「私も聞きたい！」これには親子で大笑い。

動物たちとの楽しいふれあいに、大人も子どもも笑顔が絶えない一日でした。

牧場で牛にえさをあげて、 ボニーにも乗ったよ！



岡崎牧場 鹿嶋利三郎さん

「牛や馬に怖がっている子も、すぐに慣れて楽しんでくれます。直接ふれあうと、大人になんでも忘れないでくれるんですよ」牛や馬すべてに名前をつけて、愛情をもつて育てている鹿嶋さんです。



「お母さんが子どもの頃、遠足で来たよ」3世代で参加の家族。



のどかで自然豊かな牧場。たくさんの命とふれあいました。



牛舎には乳牛が約50頭。とても人に慣れています。

岡崎牧場 オープンファーム
～乳牛やボニーとの
ふれあい体験～

2012年4月29日(祝)

主催・会場／岡崎牧場(高知市)

参加人数／約100名

◎この日の体験

牛舎で親牛にえさやり。
子牛のブラッシング、
心音を聞く。ボニーの
乗馬体験。



ヤギも
いました！

まだまだあります、高知産野菜

「とさのうと」では、毎号1つの農作物を特集しています。今号のオクラや、前回特集したショウガなどは、全国シェアも上位を占める「ザ・高知野菜」。でも、今までの特集中でも、アスパラやお茶など「高知で作っているなんて!」と驚きの声が寄せられるものもありました。生産量の大小はありますが、生産者の思いがたくさんつまつた様々な農作物たちに、今後もスポットを当てていきたいと思います。どうぞお楽しみに!

食のネットワーク運営協議会 事務局

土コミひろば

7号に寄せられたお便り

●主人の勤務地として2年間仁淀川町(旧池川町)で暮らした半世紀前に思いを馳せ、懐かしさ一入で「とさのうとvol.7」を拝見しました。我が家も30年来田舎の(四万十町)茶畑で摘んだ茶葉を自宅で仕上げて年中家族一同飲んでいます。もうすぐ茶摘みのシーズンです。今年も頑張ってみようと思います。(70代・女性 主婦)

●インタビューがとてもステキ!「何をしているのか」ではなく「どんな想い」でやっているのか伝わってきた。もっと1人1人の活動をつなげていきたい。そして新しいものを生み出したい。高知を全国、世界へ。(20代・女性 農業)

●「うちでごはん」のページになった時、鮮やかなニラのり巻きにびっくりしました。ごはん粒はどう?とよく見てみると白いのはしらす干し、これは「おかずや」と気付き二度びっくりしました。作ってみると家族全員大うけで、本当に嬉しくなりました。(60代・女性 農業)

●我が家の5年生、3年生の男の子は、食べ盛りです。高知の新鮮な野菜を購入し、色々工夫しながらメニューに取り入れています。子どもから、野菜料理に手を伸ばし、「おいしい~!!」と言ってくれると、私まで嬉しくなります。子どもに安くて、おいしい高知の野菜をたくさん食べてもらいたいです! 生産者のみなさま、よろしくお願ひします。(30代・女性 主婦)

●祖父が四万十川沿いの「道の駅とおわ」の近くに茶畑を持っており、子供の頃何度も茶摘みを手伝いました。「上から3枚…」と数えながらつんでいて、「天皇陛下におくるお茶じゃないぞ」と笑われたのを覚えています。きれいに手入れされた茶畑はひと目で分かります。祖父が作っていた茶畑がなつかしいです。(30代・女性 パート・アルバイト)

JAバンク高知信連 JAバンク統括部 企画課
◎本誌に関するお問い合わせ ☎780-8511 高知県高知市北御座2番27号
☎ 0120-103-906 www.jabank-kochi.jp

とさのうと

tosa note
農する人と、食する人へ

June/2012/vol.8

[とさのうと 8号]

発行日

2012年6月1日

企画・発行

JAグループ高知
食のネットワーク運営協議会

委員長

笹岡 英昭

副委員長

依光 亜由美

委員

長野 桃太

中澤 紅美

辻村 浩二

桑名 李果

横山 恵子

品原 洋子

澤田 圭太

大久保 有望

吉本 光寛

森澤 佑太

島崎 佳代子

谷田 真吾

横山 まゆみ

河野 愛恵

笹岡 豊彦

新井 洋介

山本 恵美

野田 泰彦

清水 洋祐

JAバンク高知

農する食する、イベントガイド

2012年

6月

9月

6月

- 2土 土佐牛まるかじり大会(梼原町総合庁舎前河川敷)
10日 第14回スイカ・メロン食べ菜祭in新居(JAとさし南風の郷)
いいとこどりプロジェクト(JA四万十管内)
12火 JAコスモスあぐりライフスクール(第3回)(JAコスモス)
14木 JA南国市 かざぐるま市地場産品試食PR(かざぐるま市)
JAコスモスあぐりミドルスクール(第6回)(JAコスモス)
16土 JAコスモスあぐりキッズスクール(第3回)(JAコスモス)
17日 JA南国市直販店「かざぐるま市」・「風の市」父の日イベント(かざぐるま市)
23土 JA四万十産直市(高知市JR旭駅前)

[日程未定] JAとさし高石直販所感謝祭(6月末)(高石直販所)

7月

- 8日 蓼池ハスまつり(土佐市蓼池公園)
10火 JAコスモスあぐりライフスクール(第4回)(JAコスモス)
12木 JA南国市 かざぐるま市地場産品試食PR(かざぐるま市)
JAコスモスあぐりミドルスクール(第7回)(JAコスモス)
28土 JA四万十産直市(高知市JR旭駅前)
29日 JAコスモスあぐりキッズスクール(第4回)(JAコスモス)

日時や開催場所など、イベントの詳細情報は「とさのうと」ホームページでご確認いただけます。

「とさのうと」ホームページのご案内

「とさのうと」ホームページはもうご覧になりましたか?
編集委員・スタッフによるブログ「すたっぷのーと」の人気急上昇!
どうぞチェックしてみてください。

とさのうとホームページ <http://tosanote.ja-kochi.or.jp/>

Present

とさのうと読者プレゼント

●アンケートプレゼント

ホームページ上でも、アンケートにお答えいただくことで、
プレゼントにご応募いただけます。
どうぞご応募ください!!

今号でご紹介した、高知のおいしいもの、おいしいところがそろいました。



1 オクラと
夏野菜セット
40名様

*発送時期により、野菜の種類が
変更になる場合があります。



2 JA高知市旭支所 直売部
横内店 商品券
2000円分 10名様

4 煙山ガーデン
お食事券
2,000円分 10名様



5 コモ ダイニング
お食事券
2,000円分 10名様

